

## ウイルス分離及び抗原検出情報 2007年

### 仙台市内病院

### 検体採取日

		第32週	第33週	第34週	第35週
		8月6日～8月12日	8月13日～8月19日	8月20日～8月26日	8月27日～9月2日
インフルエンザウイルス	A(H1)型	0	0	0	0
	A(H3)型	0	0	0	0
	B型	0	0	0	0
	C型	0	0	0	0
	未同定	0	0	0	0
B型ラインフルエンザウイルス	1型	1	2	0	0
	2型	0	0	0	0
	3型	1	1	0	0
	4型	0	0	0	0
RSウイルス	3	6	0	0	
ムンプスウイルス	0	0	0	0	
麻疹ウイルス	0	0	0	0	
アデノウイルス	1	0	0	0	
エンテロウイルス	3	0	4	0	
ライノウイルス	0	0	0	0	
単純ヘルペスウイルス	0	0	0	0	
サイトメガロウイルス	4	3	1	0	
<b>分離総数</b>		13	12	5	0
<b>検査検体総数</b>		38	32	38	33

### 抗原検出状況

(2007年8月27日-2007年9月2日判明分)

仙台医療センター	件数	陽性数
インフルエンザウイルス	0	0
RSウイルス	1	0
ロタウイルス	2	1
アデノ(呼吸器)	3	0
アデノ(眼科)	0	0
アデノ(便中)	2	0
水痘帯状疱疹	2	1
単純ヘルペス	0	0
<b>検査検体総数</b>	10	2

訂正：仙台市内で8月3日にインフルエンザウイルスA(H3)1例が分離されていました。

なお、これらの成績は主に以下の医療機関から定期的に送られてくる検体を解析したものです。

\*永井小児科医院、庄司内科小児科医院、仙台医療センター、東北厚生年金病院、東北労災病院

独立行政法人国立病院機構仙台医療センター  
臨床研究部ウイルスセンター 2007年9月3日